

特別支援学校センター的機能とは？



特別支援学校のセンター的機能とは、地域全体の幼児、児童、生徒が抱える**教育上の課題**について、**特別支援学校が持つ専門的な知識や経験を活かして相談・助言を行う機能**です。袋井市内だけでなく、学区内すべての幼保こ小中高等学校も対象です。



相談支援
[要請訪問]

地域全体の教職員からの教育上の課題や悩みに対する相談に応じ、訪問して解決に向けたアドバイスやサポートを行います。



情報提供

自立活動など特別支援教育に関する専門的な知識や、役立つ情報を提供します。



校内研修支援

学校内で行われる特別支援教育に関する研修について、専門的な視点から支援を行います。

袋井市、磐田市、掛川市、森町の福祉課や相談支援事業所、自立支援協議会等と連携し、児童生徒が地域で安全に生活できるよう情報共有をしています。



要請訪問だけでなく、夏季研修への参加、校内研修の講師、ケース会議への参加なども行っています。



特別支援学校

各教育委員会

幼稚園
保育園
こども園

小学校

中学校

高等学校

医療

大学

袋井特別支援学校

袋井市内だけでなく磐田市、森町、掛川市からも相談できます！



必要に応じて、医療機関と連携を図っています。作業療法や理学療法の先生の専門的なアドバイスもいただいています。

センター的機能のご紹介

「こまった」を「わかった」・「できた」に！

私たちと一緒に考えてみませんか？



お問い合わせ

静岡県立袋井特別支援学校

静岡県袋井市高尾2753-1

☎ 0538-43-6611 ✉ fukuroi-sh@edu.pref.shizuoka.jp

HPIは
こちら



静岡県立袋井特別支援学校



「言葉掛け一つで、

児童が変わるなんて思ってもみなかった。」 A小校長

支援や関わりに迷ったとき、一緒に考えてみませんか？ここでは、実際の相談とその対応例を紹介します。



こだわりがあって帽子が脱げない…

「なぜ、かぶってるの？」と理由を聞いてみました。お父さんに買ってもらった大切な帽子だそうです。「じゃあ、大事な帽子だからロッカーに飾っておこう。」と言うと、すんなり帽子を脱いでロッカーに置くことができました。



ここがポイント！

まずは、理由を聞いてみましょう。その子なりの理由が必ずあるはず！



授業中、私語が多くて…

教室内の環境を見直してはどうでしょうか。話をしたくなってしまう相手と席を離すなどの工夫を。また、なるべく視覚支援を用いるなど、子どもが「わかった！」「できた！」と達成感が味わえるよう授業を工夫してみましょう。



ここがポイント！

机の位置や向き、ついたてを工夫することで、子どもが安心して学びに向かう空間を作ることができます！



すぐ席を離れてしまう…

今日の授業に見通しがもてていないかもしれません。何ができたか、何をしたら終わりなのか、個別にスケジュール表を作るなど、授業の見通しを持たせてあげましょう。少し難しいことも、大好きな先生と一緒にだったからできた！という経験を積みたいですね！



ここがポイント！

終わりが分かる支援を！



上靴を履かなくて…

上靴を履かないことに理由があるはず。まず理由を聞いてみましょう。「隣の友達が脱いでいるから脱いでいるんだ。」「足が(汗で)濡れて気持ち悪いんだ。」と様々な理由を教えてくださいました。理由を聞き、教室では上靴を履くこと、なぜ履く必要があるのかを具体的に伝えましょう。感覚過敏で上靴を履くことができないときには、本人と話し、本人が履きやすい靴に替えてもよいかもしれません。大切な自立活動の一つですね！



ここがポイント！

まずは理由を聞くこと！上靴を履く必要性も伝えましょう。



とりくみあれこれ

置き場所が分かりやすいね！

授業に集中できるようになったよ！



一人で複数を見るにはどうしたら…

様々な実態のお子さんを同じ目標や課題で取り組むことは難しいですね。「Aさんは、ここまでできたらOK」「Bさんは、算数が得意だから発展問題ができることを目指そう」など個に応じた目標と課題を設定しましょう。算数の得意なBさんには一人で取り組むことができる課題を用意し、Aさんを重点的に先生が支援、指導する時間を設けてみましょう。

ここがポイント！

個に応じた目標と課題の設定をしましょう！



暴言や暴力がひどくて…

「入学したては担任との関係づくり」の時期。まず、話を聞きつつ交渉し、本当に少しでも担任の意向に沿った行動ができれば「先生はうれしい。」とメッセージを送る。根気よくこれを支援員さんと共に続けましょう！



ここがポイント！

担任の先生との信頼関係を大切に！

学級担任の声

- 一人で悩んでいましたが、具体的な提案をしていただき、安心できました。
- 子どもの実態に合わせて、具体的で的確なアドバイスをいただきました。
- 明日からすぐ使えるような提案をしていただきました。
- 親身になって、話を聞いていただきました。

- 提案して交渉していくことが大切だと学びました。
- 子どもがどうしたらできるかに着目していくことが大切だと学びました。
- 何から取り組めばいいか教えていただきました。
- すぐに職員間で共有したいと思いました。

要請訪問のお問い合わせ

静岡県立 袋井特別支援学校

袋井市高尾2753-1

担当 教頭・特別支援教育コーディネーター

0538-43-6611

fukuroi-sh@edu.pref.shizuoka.jp



一人で悩まず一緒に考えてみませんか？

教頭

生徒指導主事

校長

特別支援教育コーディネーター

特別支援学級担任

通級担任

通常学級担任

継続してのご相談やサポートも可能です。まずはお気軽にご相談ください。